



島教協

《 すべては「子供たちのために」 》

# 情 報

http://  
www.kyougikai.org

E-mail  
office@kyougikai.org

〒693-0011 出雲市大津町2214 Tel/Fax:0853(22)7762 代表者 安達利幸 編集人 石原康博

No.597

## 全国に広がる仲間の輪

### 青年フォーラム 参加報告

八月二十日（水）、二十一日（木）、東京都内のホテルを会場にして、全日教連 青年フォーラムが開催された。島教協からは、出雲二中の川瀬教諭と池田教諭が参加をした。



丸山和也参議院議員の丸山和也参議院議員との懇談、自民党や国会議事堂の見学が行われた。一日目は、テレビでもおなじみの丸山和也参議院議員との懇談、自民党や国会議事堂の見学が行われた。二日目は、全日教連や教育改革制度について植田委員長と久保井事務局長から講演があり、その後教育問題についてワークショップが行われた。

#### 【参加者感想】

青年フォーラムに参加させていただきました。初日は丸山議員の「人間味あふれる教育を」という言葉が印象に残りました。二日目のワークショップでは、教員の多忙感等について話し合いました。様々な年齢や、経験を持つておられる方、様々な立場の方と意見を交換しあえたこと、また、他県の様子を知ることができたことは、自分の今後の教育活動や組合活動に対して大きな刺激となり、大変有意義でした。島根県の教育や、自分自身の教職に対する姿勢について考える良い機会となりました。



青年フォーラム参加者 国会議事堂で

### 中四国ブロック会議

八月二十三日（土）、二十四日（日）に高知県のホテルを会場に、中四国ブロック会議が開催された。島教協からは、安達会長、濱崎養護部長、事務局長が参加した。



特別支援教育分科会の様子

一日目は、高知県社庁長の山村稔晴氏が、「日本神道からみた道徳教育」について講演なさった。話の中で「人とかかわりを学ぶことが多く、社会に出た人を大事にする」とい。子供たちは、自分を変えてくれる何かを求めて学校へ来る。子供たちの見えない期待に込めるのが先生という仕事だ。子どもは先生を必要としている。小さい感動を日々子どもに与え続けていくことが大切だ。」と述べられ、「百年の大計をもって人を支えることができるとかが先生に問われている。」とまとめられた。

二日目は、五つの分科会に分かれて、各県の様子や課題など情報交換を行った。

#### 《 教育シンポジウムののご案内 》

日時 十一月二十九日（土）  
場所 東京 品川プリンスホテル  
参加費 一万円（交通費、宿泊費込み）  
申し込み締切 十月一日（水）  
先着順にて受け付けます。定員になり次第締め切らせていただきます。詳しくは島教協事務局まで。

## 島教協 第三回 執行委員会



八月三十日(土)、島教協は第三回執行委員会を開催した。十一月の県教委交渉に向けて、要望項目を検討したり、会員アンケートの検討をしたりした。

県教委交渉は、組織の活動の核となる部分である。学校訪問等で直接聞いた現場の声、アンケートから見える現場の実態と会員の意識をもとに、実効性のある要望を行っていく考えである。

## 教文研 第四回 講師研修会

八月三十日(土)、島根県教育文化研究所は、第四回となる講師研修会を行った。翌日が、二次試験ということもあり、本番に向けての最終調整ということで緊張感漂うものとなった。

面接練習、模擬授業練習を行ったが、参加者の課題に取り組みひたむきな姿勢が印象に残った。



面接練習の風景

## 〔養護部会 活動報告〕

養護部会は、八月一日に第二回目の部会を開催した。今回は、外部から、岡美佐子さんを講師にガラスアート作りを行った。十二名が参加し、基本を学びながらステンドグラス風の作品ができあがった。



作品創作中

## 《専従から学校訪問のお礼》

夏期休業中に県内たくさんの中小学校を訪問させていただきました。お忙しいなか時間を作っていただき、いろいろとお話を聞かせていただきましたこと、たいへん感謝しております。要望活動で現場の声を届けるために訪問させていただいております。まだ年度内に何回か学校訪問を行う予定です。今後もご意見・ご質問ございましたら事務局へご連絡ください。ありがとうございました。

## 《第二回 教育講演会のご案内》

日 時 九月二十日(土) 十三時三十分より  
場 所 益田人權センター(あすなる館)  
演 講 師 平山 諭氏(倉敷市立短期大学教授)  
演 題 「ADHD・PPD症状に対応する授業スキル  
脳科学を活用した」

参加無料です!

## 紹介文 受付中

「学校紹介文」をFAXで随時受け付けています。学校・地域の紹介、研究発表・実践紹介などを掲載し、現場の様子、会員の皆様の様子を伝えていきます。より多くの現場の様子を伝えるためにも、ご協力をお願いいたします。

## 学校紹介

### 津和野町立日原小学校

日原小学校は、全校131人、高津川がすぐ近くを流れている自然豊かな所にあります。

子どもたちは、毎朝、登校すると朝マラソンに励み、体力づくりをしています。元気で素直、何にでも一生懸命取り組むこの子どもたちが本校1番の自慢です。

今年度は、県教研授業会場校として、2年生活科、6年体育科の公開を予定しています。

研究主題「自分の思いをもち、生き生きと活動する児童の育成」～生活科・体育科の取り組みを通して～